

第 237 回

クラシックファンのためのコンサート

2022 年 12 月 8 日 (木) 大阪倶楽部 4 階ホール 午後 7 時開演

三木 裕子
ピアノリサイタル

〈プログラム〉

V. ウルマン

ピアノソナタ 第 6 番 作品 49

A. ベルク

ピアノソナタ 作品 1

モーツァルト

ピアノソナタ K. 283



第 237 回は三木裕子氏をお迎えし、ピアノリサイタルを行いました。「ソナタ 6 番」を作曲したウルマンは、当時のオーストリア＝ハンガリー帝国出身です。本日演奏されたベルクと同じく、新ウィーン学派のシェーンベルクに作曲を学び指揮者としても活躍しましたが、ユダヤ人である彼はナチスに囚われ、1944 年にアウシュヴィッツで殺害されました。戦争の犠牲者である彼の作品の多くは消失してしまったようですが、運良く残されたこのソナタを三木氏の解説と共に聴くことができ、戦争や平和など様々なことを考えるきっかけとなりました。プログラムの最後にはウィーン学派の代表であるモーツァルトのソナタが演奏され、その豊かで美しい響きに心が満たされました。

＜ご来場者のアンケートより＞

- 勇気を持ってウルマンの曲を弾かれた三木さんに敬意を表します。世界情勢や自分の人生、日常について改めて考え直すきっかけとなりました。演奏もとても迫力があり、引き込まれました。
- 深みのある演奏での 20 世紀初頭の音楽を楽しませていただくとともに、平和の尊さを解説から学ばせていただきました。
- ウルマン・ベルクの紹介はわかりやすくとても参考になりました。戦争に埋もれた曲を今だからこそ聴く意義をピアノの演奏からヒントを得られたと思います。有意義な時間をありがとうございました。
- ウルマンを聞くことができたのはとても勉強になりました。音楽が深いものだと思えられました。



NPO 法人 クラシックファンのためのコンサート

〒550-0025 大阪市西区九条南 2 丁目 18 番 16 号

TEL 080-4824-4001 WEB classicfan.jp MAIL contact@classicfan.jp